



International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第 31 号

1994年(平成6年)5月号

編集発行

財 栃木県国際交流協会

Tochigi International Association

〒320 宇都宮市昭和1-2-16

栃木県自治会館1階・3階

T E L (0286) 21-0777 (代)

F A X (0286) 21-0951

相談専用電話 (0286) 27-3399



▲中央公園の美しい緑にたたずむ栃木県立博物館

栃木県立博物館

緑豊かなオアシス・栃木県中央公園の中にある栃木県立博物館は、栃木の自然・文化のあゆみをテーマに、常設展示・企画展示を繰り広げています。

スロープを登りながら日光地方の動植物をジオラマで説明する“スロープ展示”を見学すると、太陽系の誕生から現在の栃木までの歴史を表す総合展示室へ。その他、栃木県の地学、動植物学、考古、歴史、民俗、美術・工芸等、幅広い分野を鑑賞することができます。

▶開館時間=9:30~17:00まで(入館は16:30まで)

▶休館日=月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日(日曜日は除く)、12月28日~1月4日まで、臨時休館日

▶入館料=一般200円、大・高生100円、中・小生50円

※6月15日(県民の日)及び11月3日(文化の日)の入館は無料

▶所在地・電話=宇都宮市睦町2-2 ☎0286-34-1311

— TOCHIGI PREFECTURAL MUSEUM —

Tochigi Prefectural Museum presents natural beauty, history, and culture of Tochigi Prefecture with the slope exhibition, the general exhibition, the departmental exhibition, and the special exhibition.

There are seven main departments : earth science, zoology, botany, folklore, archaeology, history, and pre-modern art. Pictures, models, and dioramas are used to clarify the exhibits.

Hours : From 9:30a.m. to 5:00p.m. (admission until 4:30p.m.)

Closed Mondays(except national holidays) and days following national holidays, and from December 28th to January 4th.

Entrance fee : Adults : 200yen

Students(Senior high school and College) : 100yen

Children(Elementary and Junior High School) : 50yen

※ Free admission on Citizen's Day(June 15th) and Culture Day (November 3rd)

Address : 2-2 Mutsumi-cho, Utsunomiya, Tochigi
Telephone : 0286-34-1311

今号の主な内容

- ★県内高校生フランス派遣リポート P 2
- ★在伯栃木県人会女性訪問団来県 P 3
- ★平成6年度県費留学生紹介 P 4

リポート I REPORT I

— 南仏プロヴァンス地方の陽光の中で文化体験 — 栃木県日仏青少年短期研修事業 高校生フランス派遣

去る3月17日～28日の12日間、栃木県内6名の高校生によるフランス派遣団（団長：中山御由宇都宮北高校教頭）が、栃木県の友好交流県であるヴォークリューズ県やパリ等を訪れ、ミストラル高校での体験学習をはじめ、各種視察を行いました。

昨年10月に来県したミストラル高校の生徒の家庭等にホームステイした6名は、同校の授業に参加し、フランス式教育を味わったほか、県内視察では、ローマ時代の遺跡である“ガール水道橋”等を見学しました。

また、パリのルーブル美術館をはじめヴェルサイユ宮殿等の歴史的建造物も観賞し、ヨーロッパ文化を肌で感じました。



▲ホストファミリーと楽しく過ごした思い出は忘れない



▶カマルグ地方を視察した際に乗馬体験。



▲ヴォークリューズ県議会で歓迎される派遣団。右から2番目が中山団長。前列右から藤田理恵（大田原女子高校）、齋藤伸行（足利高校）、石崎智子（宇大附属高校）、大場千緒（宇都宮北高校）、藤井頼子（佐野日大高校）、二人おいて羽原靖子（足利南高校）の各団員（敬称略）



▶プロヴァンス地方の民族衣装によるダンスを披露。



▲ヴェルサイユ宮殿の華麗さにみんなビックリ！

— ブラジル・サンパウロから教育事情等を視察に来県 —
在伯栃木県人会女性訪問団受入事業



▲知事表敬訪問後の記念撮影。左から増田ミチエ、飯塚嘉栄子、久保田節子、真藤浩子、増田智巳、横田エイコ、渡辺知事、永田美知子、吉田喜美子、柳田美代子、戸田マルチンニア、福田ミズエ、江連喜久枝（敬称略）

▶宇都宮清陵高校で授業参観。日本の高校生の学習状況に触れる。



▶日本文化体験は白相先生による「お茶教室」



▲栃木市の国府南小学校の資料室を見学する団員たち

▶歓迎レセプション会場でホストファミリーと楽しいおしゃべり



在伯栃木県人会の女性会員を招待し、本県の教育事情等の視察及び研修を行い、日系人子弟教育に反映させるとともに、同世代の栃木県民や親族との交流を通じ、日本とブラジルとの一層の交流・親善を進める目的とした「在伯栃木県人会女性訪問団（団長：永田美知子）」12名が4月4日～23日の20日間来県し、小学校や高校、福祉センター視察をはじめ、日本文化（お茶）体験、また婦人団体との懇談会を行いました。

団員には、生まれて初めて日本を訪れた二世の方が多く、教育設備のすばらしさや日本の自然の美しさを賞賛していました。その他、親族等でのホームステイでは、日本の家庭の暖かさに出会い、良い思い出となりました。

ようこそとちぎへ① 平成6年度県費留学生

4月4日、新規県費留学生3名を乗せた飛行機が成田空港に到着しました。2年目の県費留学生2名を合わせて計5名の県費留学生が、親のふるさと日本で勉強します。

満開の桜の花を見てみんな大満足。日本の美しさを実感していました。2年目の留学生は卒業論文に向けて勉強が一層忙しくなるでしょう。新規の留学生は早く新しい環境に慣れて、それぞれの専門分野で頑張ってください。（敬称略）

- ①性別 ②年齢 ③国籍 ④研修科目
- ⑤留学先 ⑥一言メッセージ



▲前列左から西山、大高、室井、後列左から久保田、武藤の各県費留学生

〔新規留学生〕

►西山恵子エリーザ ①女 ②21 ③ブラジル
④情報工学 ⑤宇都宮大学工学研究科 ⑥日本は思っていたよりも美しく進んだ国なので本当に驚きました。宇都宮大学ではコンピューター関係のマルチメディアを学びたいと思います。これから新しい経験をたくさんするつもりです。いろいろお世話になるとおもいますが、どうぞよろしくお願ひします。

►大高淳子リナ ①女 ②21 ③ブラジル ④情報工学 ⑤宇都宮大学工学研究科 ⑥日本へ着きましたのは4月でしたので、憧れていた桜の花の美しさを見ることができました。宇都宮大学では一年間、コンピューターのマルチメディアについて勉強する予定です。また、日本の文化も学びたいと思っています。言葉も十分ではありませんし、いろいろお世話になることと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

►室井三枝子イザベル ①女 ②27 ③ブラジル
④心エコー検査 ⑤獨協医科大学心臓病第一内科
⑥私はブラジルのパラーマ州ベレン市出身です。4月4日に着きましたので、有名な桜の花のすばらしさを見るることができました。日本へ来て医学を学ぶことが私の夢でした。獨協医科大学で心エコー検査を勉強します。専門後なども日本語で勉強

したいと思っています。また、日本の習慣と文化もいろいろ学びたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

〔2年目留学生〕

►久保田えりか ①女 ②25 ③ブラジル ④生産工学 ⑤足利工業大学経営工学科 ⑥時の流れはとても早いもので、もう一年が過ぎました。日本の学生と共に勉強させていただき、学んだこと一つひとつをうれしく思い、また、日本で生活してみて、日本の文化・習慣・自然に少し近づいた感じで、日本を満喫しています。これから一年が残されていますが、この一年の成果をよりあげていきたいと思います。日本で体験したことは、一生忘れる事はないでしょう。

►武藤みどり ①女 ②27 ③ブラジル ④マーケティング・品質管理 ⑤白鷗大学経営学部 ⑥あっという間に一年が経ちまして、日本の文化と生活習慣も慣れてきました。日本人っていいなあとしみじみ感じています。経済大国の日本は世界でトップの地位を占めています。日本で勉強させていただくのは心からありがとうございます。これから卒業論文を書きますから、一層頑張ります。日本にいる間いろいろ勉強し、これからも楽しい留学生活を送ろうと思っています。

うありがとうございます。この研修員制度は他の国々にとってとてもすばらしいことです。私だけでなくケニアにとっても大切なことです。栃木県の人々は外国人にとてもきっちとしていて、親切で、丁寧です。栃木県の更なる発展を祈ります。

▶ファビアーノ・セスペデス ①男 ②29 ③バラグアイ ④スペイン語 ⑤飼料作物 ⑥県酪農試験場 ⑦日本の人たちはとても親切です。私は酪農試験場でいろいろ勉強します。これから10ヵ月の研修を頑張ります。帰国したら日本で勉強したことを役に立たせたいと思います。栃木県の皆さんにはいろいろお世話になります。よろしくお願いします。

▶溝江リサ静 ①女 ②25 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤建築設計 ⑥㈱熊倉敬次建築設計事務所 ⑦私は大学の頃から日本で研修するのが夢でした。日本の建築とブラジルの建築の違いを勉強したいと思っています。いい経験になると思います。日本に来てから栃木の人々から親切にしてもらって本当にうれしいです。どうもありがとうございます。

▶岡田サン德拉かおり ①女 ②22 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤流通管理 ⑥エーリスウエノ㈱ ⑦母や友だちから日本はきれいだと聞いていました。初めて日本に来て、皆が話していたことが本当だと思いました。栃木県の人々はとても親

切で私は深く感謝しています。

▶高橋ヴィトル健治 ①男 ②27 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤口腔外科 ⑥自治医科大学 ⑦これからいろいろなことを経験して、10ヵ月の研修を頑張っていきたいと思います。栃木県の人たちにはいろいろお世話になります。よろしくお願いします。

▶張文戈 ①男 ②27 ③中国 ④中国語 ⑤工作機械 ⑥キャノン㈱宇都宮工場 ⑦栃木県に研修しに来ることができて、非常に幸運に思います。キャノンは全世界でもっとも有名な会社の一つです。今から私は中日間の友好親善の増進に努力するつもりです。

▶莫林方 ①男 ②36 ③中国 ④中国語 ⑤米作 ⑥県農業試験場 ⑦栃木県に研修しに来ることができて、とても楽しいです。日本の進んだ農業技術を学びたいと思います。将来は両省県の友好親善、技術交流に貢献したいです。

▶芮孟安 ①男 ②30 ③中国 ④中国語 ⑤養蚕 ⑥県蚕業センター ⑦私は中国浙江省からの研修員として栃木県に来ることができとてもうれしいです。この研修の間に、日本の進んだ蚕業技術や生産経営経験などを勉強したいと思います。そして帰国後、その技術を活かして本国の蚕業生産に貢献し、また中日の友好親善も増進します。その目的のために私はきっと研修を頑張ります。

在県外国人紹介



ペドロ・バウティスタさん（35歳） コロンビア出身

TIAの日本語講座で日本語を勉強しているペドロさんは、コロンビアで3番目に大きい“バランキーリャ”という町から奥さんと一緒に栃木県にやってきました。現在氏家町に住み、金属加工・組立の仕事をしています。
「日本に来たのは1991年の11月です。日本語は全然話せませんでした。今もほとんど話せません。それでこのTIA日本語講座を受けています」と話すペドロさん。生活上の問題点はや

はり日本語。聞き取ることはできるけど、なかなか話せません。

「日本に来た最初の目的は、経営管理の勉強のためでした。今、働きながら、自宅で個人的に勉強しています。コロンビアでは車の輸入の会社を経営していましたので、帰国後はその仕事をまたやるつもりです。」

栃木県が好きで、県内のあちこちを旅行したこと。栃木県の印象を聞くと、「栃木県は花がとてもきれいで。それに私は人が好きです」と答えてくれました。

これからも頑張って日本語を勉強して、栃木県の滞在がもっと楽しくなるといいですね。

TILL3周年記念シンポジウム「最近の外国人医療問題と展望」リポート

県内の外国人増加に伴い医療に関するトラブルも増加するなか、外国人が安心して医療を受けられるように、医療機関、外国人患者、通訳のネットワークを作っているTILL（栃木インターナショナル・ライフライン）主催によるシンポジウム「最近の外国人医療問題と展望」が、4月3日コンセーレで開催されました。

TILL世話人である内科医の根本佳和氏の活動報告から始まったこのシンポジウムでは、宇都宮消防本部救急隊員による外国人傷病者取扱状況、ペルー、フィリピン、タイのTILL通訳者、世話人による医療問題についての体験や現状等がリポートされました。

また、講演では、横浜市港町診療所所長の天明佳臣氏が外国人医療の体験談を語られ、医療問題対策の必要性を訴えました。



◀
TILLの通訳者として活躍する
フィンカーレさん(フィリピン)
による医療問題リポート

「15ヵ国語診療対訳表—Medical Check Sheet—」を販売中！

外国人の診療にかかる言葉上の様々な問題を解決しようと、TILLが「15ヵ国語診療対訳表—Medical Check Sheet—」を編集しました。

英語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ハングル語、中国語、タガログ語、タイ語、ペルシア語、ベトナム語、インドネシア(マレーシア)語、ベンガル語、ウルドゥー語、シンハラ語、タミール語の15ヵ国語で、窓口での言葉、問診、診察・検査、診断、治療、薬の飲み方、承諾書等が書かれていて実用的です。

なお、内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、精神科などで必要な表現も入っています。

▶出版社=医学書院 ▶定価=4,800円 ▶購入方法=近くの書店に注文するか、TILL事務局(☎0286-39-8044)へ連絡してください。

青年海外協力隊春募集案内

開発途上国で技術を伝達する青年海外協力隊員。すでに59ヵ国13,000名を越える青年たちが派遣されました。新しい国づくりのために頑張る隊員にあなたもチャレンジ！

- ▶資格=20歳以上39歳まで（平成6年5月31日現在）の日本国籍をもつ青年男女
- ▶応募方法=青年海外協力隊所定の願書（TIAに置いてあります）を協力隊事務局に提出
- ▶募集期間=5月31日まで（当日消印有効）
- ▶選考試験=一次選考…平成6年6月19日(日)
二次選考…7月20日(木)～29日(金)の指定日
- ▶派遣国数=アジア・アフリカ・中南米・中近東・オセアニア・東欧の約50ヵ国
- ▶派遣期間=2年間
- ▶募集人数=約1,000名
- ▶募集職種=（農林水産・加工・保守操作・土木建築・保険衛生・教育文化・スポーツ部門）※現職参加制度もあります。



宇都宮←成田空港 空港ターミナル出発ロビーへ 2時間50分！

直通高速バス マロニエ号

毎日4往復・4000円

▶JR宇都宮駅西口関東チサンホテル前 16番のりば

▶宇都宮発 5:20 8:30 12:00 14:00

▶往路：宇都宮→成田空港第2ターミナル(3F)→第1ターミナル(4F)

▶成田空港 第2ターミナル 1階 到着ロビー 9番のりば
第1ターミナル 1階 到着ロビー 6番のりば

▶成田空港発 8:05 15:30 17:00 19:40

▶復路：成田空港第2ターミナル(1F)→第1ターミナル(1F)→宇都宮

ご予約・お問合せ ☎0286-38-1730 または関東バス各営業所へ 関東バス

国際交流Q & A (資格外活動許可・パートⅠ)

Q.「留学」の資格をもつ大学生ですが、アルバイトをしようと思います。許可是必要ですか。

夫の仕事の都合で来日、在留資格は「家族滞在」ですが、報酬が伴う通訳の仕事を頼まれました。活動することは可能でしょうか。

A. 2人の質問者には「資格外活動許可」の申請が必要です。これは、外国人が日本に入国・在留する場合、その者が行ってよい活動、または認められた身分・地位等がそれぞれの在留資格として

規定されますが、それ以外の活動を行いたい場合に申請するものです。留学生は1日4時間以内のアルバイトであれば原則的に許可されますが、それ以上の場合は、本来の活動に支障が生じないかどうか審査され、許可・不許可が決定されます。その他一般の審査のポイントは、前述の審査に加えて、あらたに従事しようとする活動が、出入国管理行政上、入国・在留の目的として許容される活動であるかどうかです。（次号へつづく）

平成6年度 人事異動

県国際交流協会常務理事に本間一匡氏



前任の穂坂恭二前常務理事の後任として、栃木県出納局の副出納長兼出納局長から本間一匡氏が財團法人県国際交流協会の常務理事に就任しました。（栃木市在住）

県国際交流課長に畠山富雄氏

前任の清水準一課長の後任に、栃木県企画部企画調整課とちぎ総合研究機構調査第二部部長から畠山富雄氏が栃木県県民生活部国際交流課長に就任しました。（宇都宮市在住）



協会日誌(1994.4.1~1994.5.31)

- | | | |
|------|---|---------|
| 4/4 | 平成6年度新規県費留学生入国
在伯県人会女性訪問団入国 | (4/23迄) |
| 4/5 | 在伯県人会女性訪問団知事表敬
定例相談(毎週火曜日)開始 (協会研修室) | |
| 4/6 | 第I期日本語講座開講 | |
| 4/12 | 経済同友会講演 | (理事長) |
| 4/15 | 青年海外協力隊春募集説明会 | (小山市) |
| 4/18 | 青年海外協力隊春募集説明会 | (足利市) |
| 4/19 | 平成6年度県費留学生知事表敬 | |
| 4/21 | 栃木県県民の日実行委員会総会 (ニューミくら) | |
| 4/23 | 足利市国際交流協会総会 | (足利市) |
| 4/27 | 青年海外協力隊春募集説明会 | (真岡市) |
| 5/9 | 青年海外協力隊春募集説明会 | (大田原市) |
| 5/12 | 佐野市国際交流協会総会 | (佐野市) |
| 5/20 | 青年海外協力隊春募集説明会 | (宇都宮市) |
| 5/23 | 第12回協会評議員会 | (自治会館) |
| 5/25 | 第14回協会理事会 | (自治会館) |
| 5/28 | 栃木県青年海外協力隊O B会総会 | (宇都宮市) |
| 5/30 | 栃木県海外移住家族会役員会 (協会研修室) | |

心に刻む——ときを永遠に



故人に感謝と追悼の心を込めて
安らぎの中にも格調高い演出で
心に残る告別式を執り行います

セレモニーホール
へいあん 南館
宇都宮市若松原3-1-13(総合グランド通り)
TEL 0286-55-2233

TIA Information Corner

国連英語検定試験の実施

▶ 試験日 = 第1次試験…7月3日(日)、第2次試験

…8月7日(日) (特A・A・B級のみ)

▶ 受験地 = 作新学院女子1号館

▶ 検定料 = 特A級…6,900円、A級…4,700円、
B級…3,600円、C級…2,500円、D級…1,400円、
E級…1,200円 (消費税込み)

▶ 申込方法 = 申込用紙 (郵便振替用紙) の申込欄
に所定の事項を書き込み、郵便局で検定料を振り
込みます。用紙はTIAに置いてあります。

▶ 申込期限 = 6月6日(月)まで。

▶ 試験方法 = 第1次試験…特A級・A級・B級は
筆記試験のみ。試験時間は120分。第2次試験…
外国人インタビューアとフリートーキング。

C・D・E級は筆記試験と一部ヒアリング。C・
D級は90分。E級は80分。

— UNITED NATION'S ENGLISH CERTIFICATE EXAMINATION —

Date : The primary examination : Sunday, July 3, 1994

The interview : Sunday, August 7, 1994 (only
for level SA, A, and B)

Place : Sakushingakuin, Joshi 1-gokan (Women's
Building #1)

Entry fee : SA-6,900yen / A-4,700yen / B-3,600yen /
C-2,500yen / D-1,400yen / E-1,200yen (tax is
included)

How to apply : Fill out the application form / postal

money order form and pay your entry
fee at the post office.

※ The application form is available at Tochigi International Association.

Deadline : June 6, 1994

The contents of

the examination : SA, A, and B - The primary examination ... a written exam for 120min.
The interview ... conversation with a native speaker
C and D-a written and hearing exam for 90min.
E-a written and hearing exam for 80min.

For more details and inquiries :

Tochigi International Association

Tochigi-ken Jichikaikan 1st Fl, 1-2-16 Showa,

Utsunomiya, Tochigi 320

Telephone 0286-21-0777

栃木県交響楽団

〈第57回定期演奏会〉

指揮：十束尚宏 ピアノ：十束慶子

ブリテン／青少年のための管弦楽入門

シューマン／ピアノ協奏曲

チャイコフスキー／交響曲第6番「悲愴」

6/12 [日] PM2:00 ▶ 栃木県総合文化センター

全自由 一般￥1,000 小・中・高生￥600

宇都宮市内フレイガイドにて前売 お問い合わせ 事務局 0286-23-3422

編集後記

▷ 栃木県日仏青少年短期研修事業フランス派遣で、6名の高校生が初めてヨーロッパ大陸の地を踏みました。12日間のフランス訪問を終えて成田空港に戻ってきた彼らを見て、出発前よりちょっぴりおとなっぽくなつたように思えました。異文化体験が生み出す効果のすばらしさをあらためて感じています。

▷ 在伯栃木県人会女性訪問団が桜前線情報と重なるようにいらっしゃいました。平均年齢58歳の超元気な方々にわれわれスタッフはびっくり。“これがブラジルオ○タリアンパワーだ！”といわんばかりでした。

▷一方、この女性訪問団と一緒に入国した新しい県費留学生（ブラジル）たちはなんともおとなしいこと。もしかしたら飛行機のなかで女性訪問団にエネルギーを吸い取られたのかも…？

●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。